



# 平成30年度 議会報告会

ワールド・カフェ方式  
意見交換を重点的に

## 開かれた 議会を目指して

本年も精華町議会基本条例第8条に基づき、第9回の議会報告会を行いました。参加された皆様からは、話し合う良い機会になったと喜んで頂きました。すべてのご意見は町長に届けます。今後も住民の代弁者として参加者のニーズに応えられるよう努力します。紙面の都合上、一部の紹介になります。



元気の出るまち・魅力のあるまち!!

## 住民との意見交換会

### 町南部にコミュニティホールを

● 町民主体のまちづくりをするには話し合う場所が必要。特に町南部にコミュニティホールを。

### 狛田駅中の開発を

● 議員の方々には、駅中を歩いて現状を見てほしい。  
● 狛田駅中の開発に全力を注いでほしい。

### 子ども達のために

● 早期に中学校給食を実現させてほしい。  
● 狛田にも学習塾がほしい。

### 精華町発展のために

● ビジネスチャンスに繋げるため、誘致企業の概要が知りたい。  
● 山手幹線沿いの利活用を。  
● 学研都市精華町の知名度を上げる。  
● けいはんな記念公園の活用を。

## これからの学研都市!!

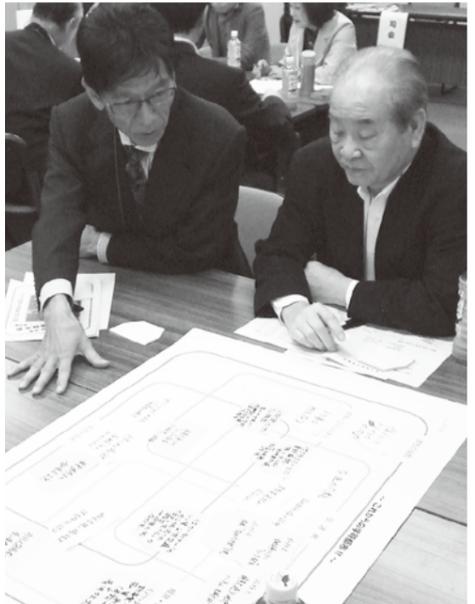
## 学研企業のまちづくり協議会交換会

### 交通インフラ整備を

● バスの運行時刻の見直しを  
● 企業立地内に危険箇所が多く、交通量も増えてきたので、信号機の設定やスピード抑制のための路面の工夫を。  
● 高山地区(先端大学)までの、精華大通りの延伸を。  
● 更なる昼間のバス増便を(けいはんなプラザと

### にぎわいの創出を

● けいはんなプラザ周辺のにぎわい創出を。例えば屋台村など。夜更しめ場の拡大。居酒屋やおしゃれカフェなど。  
● 日時計広場の活用を  
● 接客・接待用の飲食店の充実を図ってほしい。また、宿泊施設が必要。



### 学研都市発展のために

● 国家戦略特区制度を活用した「スーパースイティ構想」に手を上げる。  
● 外国人労働者を受け入れるための環境を整える。  
● 人材(財)のサイクル確立を。本町で育った人材が、世界で活動し、学研に戻って町内の子ども達を教育する仕組みを構築する。  
● 女性活躍の場を拡大する。  
● 保育所などを増設する。

### 学研都市のブランド化に向けて

● 若者が学研都市で働きたいと思える町にするためには、精華町のブランド化を明確にすること。  
● 学研都市をブランド化するための目標を明確にする。  
● イノベーションによる新事業・社会システムなどを創出する。  
● きれい・安全・便利な町に。特に若者に対して企業全体での合同就職説明会の開催を。

### 児童館が必要

● いつでも相談できる児童館がほしい。  
● 幼児・小学生が、のびのびと遊べる室内遊び場(児童館)が必要  
● 雨の日に遊べる場所がほしい。

### 子育て支援として

● 子育て中の親が交流できる場が必要。  
● 教育費がかかるので、助成金を出してほしい。  
● 大学までの教育費の負担をなるべく減らしてほしい(無償化に向けて)。  
● 家事・育児のサポートをしてほしい。

## これからの子育て!!

## 育児サークルとの意見交換会

### 公園の整備を

● 公園駐車場の整備を。  
● 雑草対策と定期的な剪定を。公園内の蚊対策を。  
● 例えばボール遊びや自転車に乗れるなど、公園内での遊びをもう少し自由にしてほしい。

● 小さい子どもが安心して遊べる公園がほしい。  
● 幼児用の遊具を増やしてほしい。

### 駐車場の整備を

● 祝園駅前駐車場の確保を。

### 安全対策の強化を

● 光台保育所前の交差点に、横断歩道を作ってほしい。

### コミュニティ構築のために

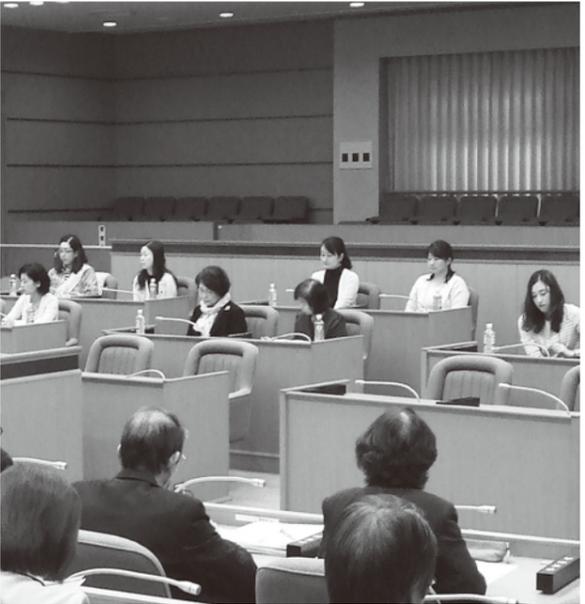
● 自治会やサークル加入の情報がほしい。特に転入時・転居時は、さらなるきめ細やかな呼びかけを希望する。  
● 子育てサークルのポランティアがほしい。

### 開催日時・参加者等

対象団体名等	日時	会場	参加者数(人)		
			男	女	計
一般住民	10月21日(日) 14:00~16:00	庁舎交流ホール	6	1	7
まちづくり協議会	10月25日(木) 10:00~11:30	けいはんなプラザ推進機構会議室	13	0	13
育児サークル	11月12日(月) 9:30~11:30	議場	0	17	17

### 議会報告会のアンケート結果

対象団体名等	評価する	どちらとも言えない	評価しない	無回答
一般住民	5	1	0	1
まちづくり協議会	9	1	0	0
育児サークル	14	3	0	0





# その後を追う

## どこまで進んだの!?

### 使いやすい集会所に改築・増築計画は

その時の答 **長寿命化計画で制度をつくっていきたい。**

その後現在は …… 地区集会所の修繕費等の維持管理費や建替え事業費等の削減を目指して、現在、建築年数等を考慮した大規模修繕を進めていくことを計画しており、集会所がより使いやすい施設となるよう、バリアフリー化や照明器具の省エネルギー化等の視点も含めながら、地区集会所長寿命化計画として取りまとめを行っているところです。  
なお、増築については、自治会要望等を個別にお聞きしながら進めてまいります。  
(総務課)

### 祝園駅周辺の交通ルール変更は、全体を対象に説明を

その時の答 **駅隣接以外は必要ない。**

その後現在は …… 祝園駅西側駅前広場の拡張工事による、一般車乗降場の出入り口の変更に伴う周辺道路の交通影響も想定されることから、隣接する自治会住民へ車両の誘導対策などについて説明を行い、また、駅前広場でのビラの配布に加えて広報誌などにより十分に周知に努めた結果、新しい一般車乗降場への切り替えについては、混雑もなくスムーズに利用されております。  
(都市整備課)

### 農福連携を進め、共生社会の実現を

その時の答 **本町の特性に合うやり方を研究する。**

その後現在は …… 9月から、町内の福祉事業所において、農福連携推進モデル事業を実施しております。町内に圃場を確保し、農作物の栽培を行っています。  
今後は、収穫された農作物を自社製品に加工・販売することで、福祉事業所を利用されている方々の工賃向上を目標として事業を進めてまいります。また、町内で新たに就労継続支援B型の事業所も開設したことから、今後も京都府等と連携し、農福連携に関する普及啓発活動も行っていく予定としております。  
(福祉課)

## 管外研修

# まなび・生かす

### 議会運営委員会

研修日

○平成30年10月11日  
～12日

研修内容

議員間討議、政策サイクルの確立、市民と議会の関係性発展方法、タブレットやICT技術の活用事例など。

○多治見市議会

**Q** 具体的な取り組みは。  
**A** ①住民参加の取り組みとして「対話集会」の実施

② 反問権の拡大、対象を一般質問から、すべての議案にまで拡大  
③ 自由討議、議案に対する討議と議案以外での討議があり、質疑者の意図を再確認する

④ 総合計画への取り組み、

### 民生環境常任委員会

研修日

○平成30年11月5日  
～6日

研修内容

○松本市  
食品ロスの削減と30運動(食べ残しをなくすため、宴会開始後の30分、お開きの前10分は自席で料理を楽しむという運動)の推進。

**Q** 食品ロスの削減の推進と、住民への周知方法は。  
**A** 「もったいないクッキングデー」や、クックパッドの活用など、保育所・小学校の環境教育や紙芝居、絵本の作製。協賛店認証制度は、飲食店や事業所PRにもなり、運動の輪

が広がると考えている。  
○茅野市  
環境保全の取り組みと里山づくりについて。  
**Q** 里山づくりの支援とその活用は。  
**A** 山道の整備や、施設整備は市が行う。推進団体が購入する備品や燃料費は支援されている。

### 予算決算常任委員会

研修日

○平成30年10月23日  
～24日

研修内容

事務事業評価の取り組みと現状について

○藤枝市  
**Q** 事務事業評価を行政はどう受け止めているのか。  
**A** 行政は提言を重く受け止めて、ほとんどが予算に反映される。

○茅ヶ崎市  
**Q** 現状での課題は。  
**A** 事業数が多いので、選定には苦慮している。また従来の決算審査があるので、自由討議の時間が取りにくい。



# 積極的に視察を受入れ、ともに学ぶ

## 視察受入れ状況

(平成30年1月～平成30年12月末)



対応した委員会	視察に来られた議会等
議会運営委員会	福岡県新宮町議会・岐阜県羽島市議会・京都府久御山町議会 鹿児島県町村議会議長会（7町議会）・広島県竹原市議会 石川県中能登町議会・兵庫県丹波市議会・京都府南山城村議会 神奈川県町村議会議長会（13町村議会）・奈良県平群町議会 熊本県長洲町議会・岩手県町村議会議長会（18町村議会） 静岡県町村議会議長会（10町議会）・愛媛県新居浜市議会 長崎県町村議会議長会（5町議会）・福井県おおい町議会 [計 64 議会]

## お知らせ

■次回、平成30年度定例会3月会議は、平成31年3月4日(月)からはじまります。

3月会議に、請願・陳情・要望書の提出をされる方は平成31年2月22日(金)午後5時までに、精華町議会事務局(町役場6階)へ提出してください。



あなたも議会を傍聴しませんか  
インターネット中継もご覧ください。

日程については、議会事務局へお問い合わせください。TEL: 95-1908 FAX: 95-3972  
<メールアドレス> gikai@town.seika.lg.jp



議会だより・会議録が「精華町議会」ホームページより検索できます。  
<http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/>

## アンケート結果

### ●せいか祭りアンケート

設問	選択肢	回答数	割合
性別	男性	42	35%
	女性	77	64%
	無回答	1	1%
	集計	120	100%
お住い	町内	76	63%
	町外	39	33%
	無回答	5	4%
	集計	120	100%
期待すること (複数回答可)	監視	41	—
	提言	41	—
	要望を聞く	48	—
	情報発信	30	—
	パイプ役	26	—
	能力の向上	35	—
	その他	2	—
	無回答	6	—
	集計	229	—
意見	○議員は研鑽に励みがあってほしい。		
	○議員の定数について検討してほしい。		
	○町民のために議員にはがんばってもらいたい。		
	○商業の活性化を考えてほしい。		
	○新旧の地域がまんべんなく豊かになってほしい。		
	○地域医療について考えてほしい。		
	○中学校給食等の早期実現を願う。		

### ●議会アンケート

設問	選択肢	回答数	割合
性別	男性	8	53.3%
	女性	7	46.7%
	無回答	0	0%
	合計	15	100%
お住い	町内	13	86.7%
	町外	2	13.3%
	無回答	0	0%
	合計	15	100%
議会や議員に望むこと	町の行政や財政に対する監視	7	—
	町や住民の利益となるような政策の提言	7	—
	地域に密着した意見や要望を聞く	7	—
	議会・議員が何をしているかわかるように住民への情報発信	7	—
	町と府・国のパイプ役	4	—
	議員の資質や能力の向上	6	—
	その他	1	—
	無回答	1	—
	合計	40	—
意見	○議員報酬については、増減を含め、多面的に考えてほしい。		
	○議会の開催日時を検討してみてもいいのでは。		
	○もう少し政務活動費があってもいいのでは。		
	○議員は町民の暮らしの実態を知っているか。		
	○精神障がい者の通所施設を町内に増やしてほしい。		
	○障がい者が入所できるグループホームを作してほしい。		
	○住みやすい町を目指して議員にはがんばってほしい。		



## 飛びだせ! 議会inせいか祭り 11月18日、盛況に終了

当日、議会として初めてブースを設けました。議会の日頃の活動状況や取り組みなどをパネル形式で展示しました。又、当日実施しましたアンケートには様々な貴重なご意見などをいただき、今後の活動に活かしたいと思います。

多くの皆様方のご協力大変ありがとうございました。



# 街をつくる人

84

精華町子育て地域  
パートナー連絡協議会

地域ぐるみでの子育てを目指して活動しています！



## 生い立ち

精華町子育て地域パートナー連絡協議会は、平成20年6月に設立されました。

京都府において平成17年から3年間子育て地域パートナー養成講座が実施され、本町からは23名が受講しました。また、平成21年からは、精華町主催の養成講座が開講されてきました。

当時、本町では子育て世帯が増加し、子育て中の親やその子に対する支援が求められていました。そこで、育児支援を目的とした有志が集まり、あそび場所の紹介や親子が集える場づくりなど、支援が広がっていました。

また、時を同じくして精華町子育て支援センターがこまだ保育所内に設置され、「地域における身近な相談相手として活動する子育て地域パートナーと行政との協働によって、子育て支援を推進すること」を目的に本協議会が設立されました。

現在44名が登録しており、各種の子育て支援活動を展開しています。

今では、42名の会員となり、活動の後、楽しいカフェで交流しています。

## 研修

子育てに関するスキルアップのため、年間を通して、協議会独自の研修会を実施、様々な機関が実施される研修にも参加しています。

### 過去の受講内容

#### ○管外研修

平成28年度・京都文教短期大学にて子育て支援室「ぶんきょうにこにこルーム」見学

平成29年度・近江八幡市八幡子どもセンター見学

#### ○自主研修

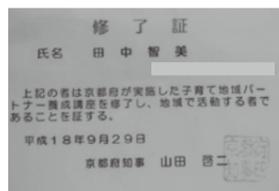
平成28年度・工作研修、つまみ細工研修

平成29年度・工作研修

#### ○各機関主催の研修

- ・子育ての達人養成研修
- ・子育て応援講座
- ・子育てサポータースキルアップ講座等

近江八幡市八幡子どもセンターにて研修の様子



# 活動の様子

## 子育て支援センターと共に



つながり野外ひろば“なかよし”での活動。親子と一緒に楽しい時間を過ごしました。

中学生と母子の交流事業ではファシリテーターとして会の進行をします。



## 独自の活動の様子



ふれあいまつりでの読み聞かせコーナー



日本遺産サミット 京都の子育て啓発コーナー

## 他機関からの依頼を受けて



せいかまつりでも大活躍！



けいはんな学研都市活性化促進協議会からの依頼を受け託児を担当しています。



子育て応援フェスタ“ベビーゴーランド”では手作りおもちゃのブースを担当しました。



## 皆さんの声

「子育ての先輩とお話で来てよかった。」  
「子育てのベテランの方に託児していただき、安心して我が子をお任せすることができた。」

## これからの活動と議会への要望

地域ぐるみでの子育てが必要な今日、「子育て中の親の声をしっかり聴くこと」や「子どもはみんな成長の仕方やそのスピードも違うこと」また、「相手の気持ちや痛みがわかる活動」を意識しながら親と繋がることを大切に身近な支援者として活動を続けていきます。

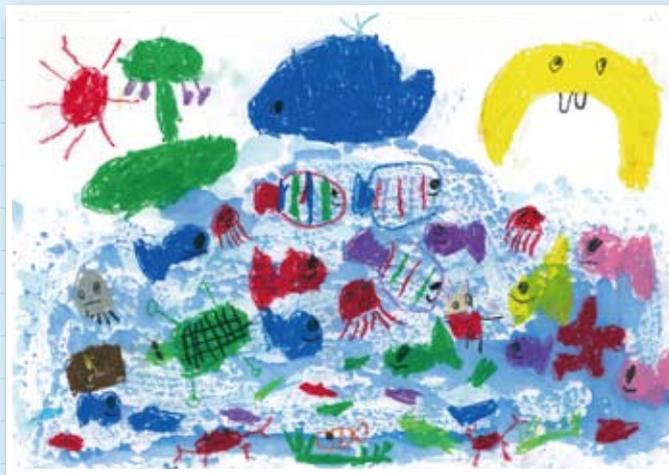
子育て中の親と精華町議会が共に子育てに対して歩んでいけるような体制を望みます。



「ほとけさま」



「100かいだてのいえ」



「うみのそこ たんけん」

## 表紙撮影者 “ひとこと”

いつも、ありがとう！  
安全パトロール（ゾーン30啓発）

- 撮影日：平成30年12月28日（金）
- 撮影場所：桜が丘地内
- 撮影者：広報委員

## 編集後記

寒さ厳しい折ですが、暦の上では立春となり、これから陽光が徐々に暖かく明るくなってきます。私たちの生活も暖かく明るくなっていくことを願うところです。

さて、精華町議会は議会活性化の一環として、先の「せいか祭り」で初めて、議会ブースを設け、展示とアンケート調査を行いました。皆様の生活がよりよくなるよう、議会報告会やアンケート等から頂戴した意見や要望を反映しつつ、がんばります。貴重なご意見ありがとうございました。